

【薬学部】推薦入試

《求める学生》

薬学部では、幅広い薬学領域で活躍することにより社会に貢献できる人材を育成するために、論理的かつ柔軟な思考力を支える幅広い基礎知識を備え、さらに創造性豊かで何事を行うにも意欲的に取り組むことができる学生を求めます。

推薦入試では、こういった薬学部のアドミッション・ポリシーに適い、さらに、大学院（博士課程）へ進学し、学部と大学院を合わせた10年間、高度な医療・薬学研究に打ち込もうという熱意があり、国際舞台で活躍できる薬の専門家（薬剤師・薬学研究者）になることを目指す学生を求めます。

薬学部薬学科では、以下のコースを設定しています。コースの選択は3年進級時に行います。

推薦入試では、先進研究コースを選択して大学院（博士課程）へ進学し、学部と大学院を合わせた10年間、高度な医療・薬学研究に打ち込もうという熱意があり、国際舞台で活躍できる薬の専門家（薬剤師・薬学研究者）になることを目指す学生を求めます。

なお、各コースの説明は以下のとおりとなりますが、詳細については大阪大学薬学部HPをご確認ください。

(URL: <http://www.phs.osaka-u.ac.jp/index.cgi>)

【先進研究コース】

創薬臨床力や創薬研究力の習得に加えて、医療経済や医療統計、レギュラトリー・サイエンスなどの先進的な内容も学ぶことで広い視野と総合力を育てる、大阪大学薬学部特有の10年一貫（大学院を含む）による研究教育を行います。学部4年終了後に休学し、博士課程（4年制）に進学します。博士学位取得後、学部5年次に復学し2年後の卒業時に薬剤師国家試験受験資格が取得できます。詳細は薬学部HP（URL: <http://www.phs.osaka-u.ac.jp/index.cgi>）をご覧ください。

我が国の薬学・医学研究、薬事行政、医療等を牽引し、多方面において世界基準を凌ぐ研究力を養うことにより、グローバルで活躍する研究者である「薬剤師博士（Pharmacist・Scientist）」を重点養成します。

【Pharm. D コース】

Pharm. D コースは未来医療の実現を目指した大阪大学薬学部独自のコースです。

臨床力を高めるため、早期から臨床や医療を中心とした研究教育を行います。大学、官公庁や臨床の場で中心となって活躍できる「研究型高度薬剤師」を養成します。

【薬学研究コース】

臨床や医療における経験を有し、かつその経験を基盤とした基礎研究や創薬などのものづくりへの応用研究を展開できる能力を養う研究教育を行います。大学、公的研究機関、製薬等の企業を含め多方面で活躍する薬剤師であり臨床経験も有する「薬剤師創薬研究者」を養成します。

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成31年3月に卒業した者又は令和元年度中に卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成31年3月に修了した者又は令和元年度中に修了又は修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が指定するものを平成31年3月に卒業した者又は令和元年度中に修了又は修了見込みの者
- (4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を平成31年3月に卒業した者又は令和元年度中に卒業又は卒業見込みの者と同等以上の学力があると認められた者で、令和2年3月31日までに18歳に達する者

※ 上記出願資格(4)に該当する者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。

なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。

・申請期限 令和元年8月30日（金）17時まで（郵送の場合は必着とします。）

・申請書類 本学ホームページで申請書類を確認してください。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html>

2. 推薦要件

次の全てに該当する者とします。なお、推薦人員枠は1校につき3名以内とします。

- (1) 本学部における学問・研究に強い興味を持ち、人物及び学業ともに優れ、高等学校等の長が責任を持って推薦できる者
- (2) 薬学部が定める令和2年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を受験する者
- (3) 合格した場合に、必ず入学することを確約する者

3. 主な提出書類

証明書等は、「コピー」と指示がない限り全て原本を提出し、志願者本人以外が作成する書類については厳封のうえ提出してください。

(1) 次の①～③の書類を全員提出してください。

- ① 調査書
- ② 自己推薦書（志願者が作成）（大阪大学所定様式）
- ③ 推薦書（高等学校等の長が作成）（大阪大学所定様式）

(2) 次に該当する書類があれば提出してください。

- ① 高等学校等で行った課題研究の実績を証明する書類
- ② 英語資格・検定試験（TOEFL、IELTS、英検等）の成績を証明する書類（高等学校等在学中に受検したものに限り）のコピー（但し、そのコピーには所属する高等学校等から原本と相違無い旨の証明が必要）

(3) 大学入試センター試験成績請求票（出願期間終了後に提出）

提出期限 令和元年12月24日（火）17時

※詳細は39ページ参照

4. 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目		
国語	国語		
地理歴史	世界史B、日本史B、地理B 「倫理、政治・経済」	} から1	* 1
公民			
理科	物理、化学、生物から2		
数学	(数学I・数学A)と(数II・数B、簿記・会計、情報関係基礎から1)	の2	* 2
外国語	英語(リスニング含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1		* 3

【注意事項】

* 1 : 第1解答科目の成績を利用します。

* 2 : 「簿記・会計」「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。

* 3 : 英語は250点満点、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は筆記試験を160点満点、リスニングを40点満点、合計200点満点に換算して利用します。

※聴覚障害等によりリスニングを免除された者及び「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記の成績を圧縮せずにそのまま用います。

5. 選抜方法

(1) 第1次選考

志願者数が募集人員に対し約2倍を超えた場合は、大学入試センター試験の総点及び調査書等により、第1次選考を行います。

なお、大学入試センター試験の配点は、素点を利用します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対し小論文及び面接を実施します。

・小論文：自然科学の勉強・研究に必要な適性と能力を総合判定します。出題については、英語を使用することもあります。

・面接：面接は、人間性と創造性の豊かな薬学研究者・薬剤師としての適性をみるために行い、一般的態度、思考の柔軟性、発言内容の論理性等及び提出書類の内容を含めて評価します。面接は個人面接を2回行います。

第2次選考の合格者判定は、大学入試センター試験の成績、小論文、面接の結果により行います。

なお、第2次選考の配点は、次のとおりとします。

大学入試センター試験							小論文	面接	総合計
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	合計			
150	50	200	200	150	750	100	150	1,000	

6. 第2次選考試験時間割

実施日：令和2年2月9日（日）

試験内容	実施時間
小論文	9：30～11：00
面接	12：30～16：00

7. 試験会場（予定）

試験会場は以下のとおり予定しております。

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 薬学部棟	吹田市山田丘1-6